

「正解・解説」

1. 配付資料10(ワークシート)「脱法ドラッグに関するアンケート」

「4. 脱法ドラッグを使うと法律上どうなりますか。」

正解・・・d「使ったり、持っていたりしても罰せられることはない。」

解説

しかし、これは法規制が間に合っていないだけであり、法規制されている違法な薬物の数百倍も強力な薬物であることもあるため、使用するとたいへん危険です。また、数ヶ月後には違法な薬物に認定されているかもしれず、知らずに使用すると罰せられることとなります。

Q & A

Q1 なぜ、脱法ドラッグや合法ドラッグといった擬似薬物は、法規制されないの？

A1 違法な薬物であるかどうかは、その物質の分子構造によって決まります。そこで法規制の裏をかいて、違法な薬物の分子構造の一部を別の物資に置き換えて作られた薬物が脱法ドラッグや合法ドラッグと言われる類似薬物です。これらの薬物はたいへん危険であるため、出回った後に違法な薬物と認定されるといった、いたちごっこが繰り返されています。

Q2 脱法ドラッグや合法ドラッグといった疑似薬物は、何て呼ばれているの？

A2 擬似薬物は、通称、アダム(Adam)、エヴ(Eve)、エクスタシー(Ecstasy)、XTC、チャイナ・ホワイト(China white)、エッセンス(Essence)、MPTP、MPPP、TCP、PCPyなどと呼ばれています。

Q3 脱法ドラッグや合法ドラッグといった擬似薬物を使用すると、どんな症状が出るの？

A3 かすみ目、寒気、失神などを引き起こしたり、不安、抑うつ、幻覚、精神錯乱知覚異常などの精神的な症状が現れたりします。たった一回の使用でも脳に障害が起こる危険性があります。

2. 配付資料12(ワークシート)「薬物クイズ」

問題	正解	問題	正解	問題	正解	問題	正解	問題	正解
1	a	2	a	3	b	4	c	5	b
6	c	7	b	8	b	9	b	10	b

薬物名	俗称
コカイン	C(シー)、コーク、クラックなど
大麻	ハシッシュ、マリファナ、はっばなど
LSD	ペーパー、タブレットなど
ヘロイン	ジャンク、H(エイチ)など
シンナー等	純トロ、アンパンなど
MDMA	E(イー)、エクスタシーなど
覚せい剤	スピード、シャブ、S(エス)など
あへん	ブラックスタック、タールなど
マジックマッシュルーム	ホングレシトス、キノコなど